

コロナエコキュート、寒冷地向け2機種を追加

～ 外気温マイナス25℃に対応^{※1}するエコキュートのラインアップを拡充 ～

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、寒冷地における「エコキュート」(自然冷媒CO₂家庭用ヒートポンプ給湯機)の販売拡大を目指し、外気温マイナス25℃まで対応^{※1}する寒冷地向けの2機種を追加します。

★ 発売する商品

名称	タイプ	タンク容量 (使用する家族人数のめやす)	形式	年間給湯保温 効率(JIS) ^{※2}	寒冷地年間給湯 保温効率(JIS) ^{※3}	価格(税込) ^{※4}	発売時期
エコキュート <寒冷地向け>	フルオート	370L (3～5人)	CHP-37AW1K	3.0	2.6	824,250円 834,750円	10月から 順次
		460L (4～7人)	CHP-46AW1K	3.0	2.6	897,750円 908,250円	

価格は上段:ボイスリモコンセット付き、下段:インターホンリモコンセット付きです。

★ 商品の概要

本商品は、主に北海道など、寒冷地向け(次世代省エネルギー基準Ⅰ・Ⅱ地域および最低気温がマイナス25℃までの地域)のエコキュートです。

寒冷地専用の高効率スクロールコンプレッサを搭載し、寒冷地向けにおいて年間給湯保温効率(JIS)^{※2}3.0(寒冷地年間給湯保温効率(JIS)^{※3}2.6)を達成しました。また、リモコンにお湯の使用状況を棒グラフで表示する機能や、自動たし湯の有無を選択できる機能など、省エネ・節電・節水に役立つ機能を多数搭載しています。

<新商品の特長>

1. 寒冷地専用の高効率スクロールコンプレッサを搭載し、寒冷地向けにおいて年間給湯保温効率(JIS)^{※2}3.0(寒冷地年間給湯保温効率(JIS)^{※3}2.6)を達成しました。また外気温マイナス25℃まで対応^{※1}できるので、寒冷地においても省エネかつ快適な給湯を行うことができます。
2. リモコンで給湯を「見える化」する「ナビモード」を搭載。お湯の1週間使用量を棒グラフで表示。
3. 自動たし湯の有無を選択できます。(「無」を選択すると節水できます。)
4. 「使いきり」モードに設定すると、電気料金の安い夜間に、使う分だけお湯を沸かします。
5. 「湯量設定」モードで沸き上げる湯量を自分で設定できます。
6. 入浴検知センサーが入浴を検知して保温追いだきを開始する「省エネ保温」で、ふろ保温時最大約36%^{※5}の省エネ!(保温運転を「省エネ保温」に設定時)
7. 「今日の湯増し休止」スイッチで、ムダな沸き上げをストップします。
8. 「タンク湯増し」スイッチで、お湯が足りなくなりそうな時でも、簡単な操作で湯増しできます。
9. 「ふろ配管自動洗浄機能」で、お風呂のお湯を排水すると自動でふろ配管を洗浄します。
10. 「ふろ湯温いたずら防止機能」を搭載し、やけど防止を考慮した安全設計を取り入れました。
11. 施工後の診断機能により、貯湯ユニットとヒートポンプユニット間の配管逆接続、沸き上げ不具合をリモコンのエラー表示でお知らせします。
12. リチウム電池を搭載。試運転の時に時刻を設定すれば、その後の再設定は不要です。



○「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒CO₂ヒートポンプ給湯機のアピールとして使用しているものです。

- ※1: 最低気温がマイナス20℃を下回る地域では、貯湯ユニットを屋内に設置する必要があります。
- ※2: 年間給湯保温効率(JIS)は、日本工業規格 JIS C 9220:2011 に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。ふろ保温機能のあるものは年間給湯保温効率(JIS)とし、以下の式で求められます。
年間給湯保温効率(JIS) = 1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量 ÷ 1年間に必要な消費電力量
地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。
年間給湯保温効率(JIS)の算出時の条件:
着霜期高温加熱条件: 外気温(乾球温度/湿球温度) 2℃/1℃、水温5℃、沸上げ温度90℃
冬期給湯保温モード条件における沸上げ温度70℃、着霜期給湯保温モード条件における沸上げ温度72℃
- ※3: 寒冷地冬期高温加熱条件: 外気温(乾球温度/湿球温度) -7℃/-8℃、水温5℃、沸上げ温度90℃
- ※4: 価格は、リモコンセットを含む、本体希望小売価格(消費税5%込み)です。設置工事費・部材費別です。
- ※5: (条件) ・高断熱浴槽を使用。
・当社、環境試験設備にて外気温7℃、ふろ湯量180L、ふろ設定温度40℃、ふろ配管φ13A 架橋ポリエチレン管6m、断熱材厚さ10mm。
・ふろ湯はり完了後、2時間保温運転中に2人入浴を想定した場合の比較。
・省エネ保温 1,900kJ、従来保温 2,950kJ

○開発中につき、仕様等が変更となる場合があります。

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp

★新商品の特長

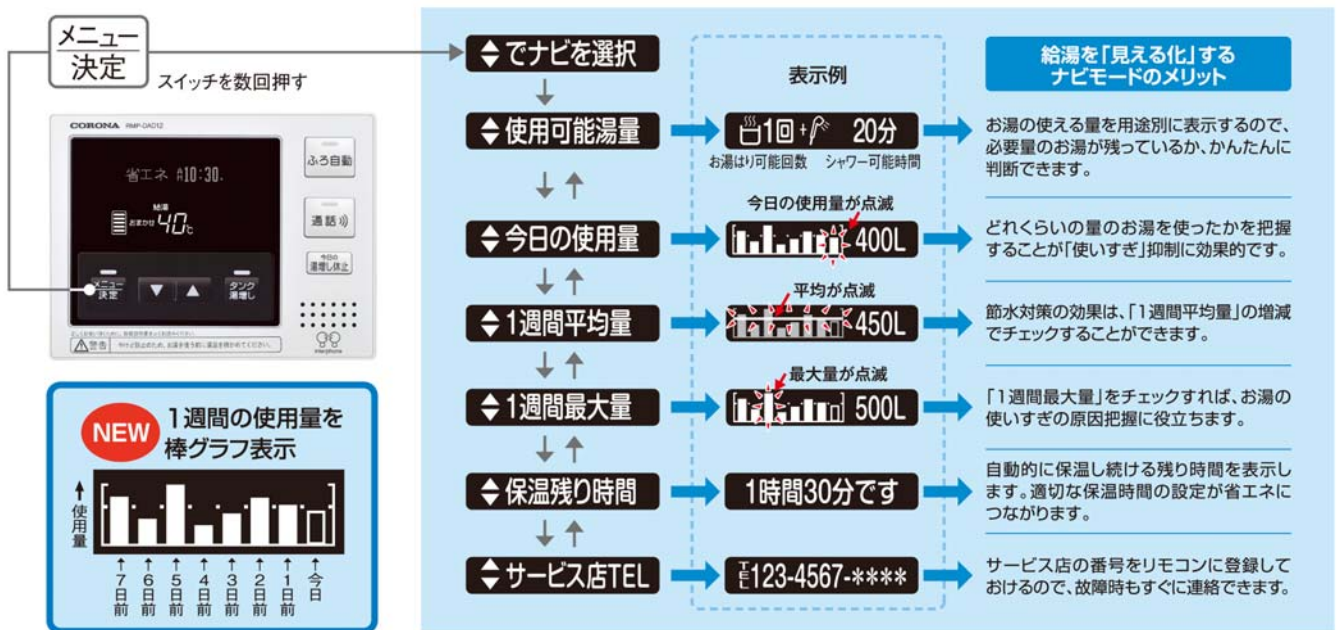
1. 寒冷地向けにおいて年間給湯保温効率(JIS)^{※2}3.0を達成。

今回発売するエコキュート<寒冷地向け>は、寒冷地専用の高効率スクロールコンプレッサと高性能水熱交換器を搭載し、年間給湯保温効率(JIS)^{※2}3.0(寒冷地年間給湯保温効率(JIS)^{※3}2.6)を達成しました。また外気温マイナス25℃まで対応^{※1}できるので、寒冷地においても省エネかつ快適な給湯を行うことができます。

2. リモコンで給湯を「見える化」する「ナビモード」を搭載。お湯の1週間使用量を棒グラフで表示。

リモコンで給湯を「見える化」する「ナビモード」を搭載し、1週間のお湯の使用状況が棒グラフ表示によりひと目でわかります。

節水をお考えのお客様に役立ちます。



3. 自動たし湯の有無を選択できます。(「無」を選択すると節水できます)

お風呂のお湯が減ったときに行う自動たし湯の有／無をお客様が選択できる機能を搭載しました。自動たし湯を「無」に設定すると、お風呂のお湯が減っても自動たし湯を行わないため、お湯のムダ使いを軽減することができます。



コロナだけ

4. 「使いきり」モードに設定すると、電気料金の安い夜間に、使う分だけお湯を沸かします。

夜だけ沸き上げを行う「使いきり」モードなら、さらに節電に貢献します。学習データをもとにご家庭に合わせた湯量を電力料金の安い夜間に沸き上げることで、高い省エネ性を実現しました。



5. 「湯量設定」モードで、沸き上げる湯量を自分で設定できます。

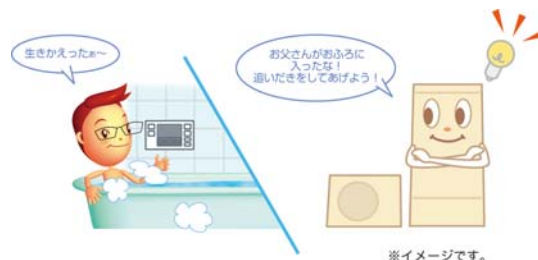
貯湯タンクに沸き上げるお湯の量を任意に設定することができるため、ムダなお湯を沸かしません。湯量設定範囲は、370Lタイプは200～800L、460Lタイプは200～1,000Lです。ともに50L単位で設定できます。

6. 入浴検知センサーが入浴を検知して保温追いだきを開始する「省エネ保温」で、ふろ保温時最大約36%※5の省エネ！（保温運転を「省エネ保温」に設定時）

省エネ保温運転時に人が浴槽に入ると入浴検知センサーにより保温追いだきをします。入浴していないときは、保温追いだきの運転をしない「省エネ保温」なので、ふろ自動保温によるムダなエネルギーを最大約36%抑制します。

（条件）・高断熱浴槽を使用。

- ・当社、環境試験設備にて外気温度7℃、ふろ湯量180L、ふろ設定温度40℃、ふろ配管φ13A 架橋ポリエチレン管6m、断熱材厚さ10mm。
- ・ふろ湯はり完了後、2時間保温運転中に2人入浴を想定した場合の比較。
- ・省エネ保温 1,900kJ、従来保温 2,950kJ



7. 「今日の湯増し休止」スイッチで、ムダな沸き上げをストップします。

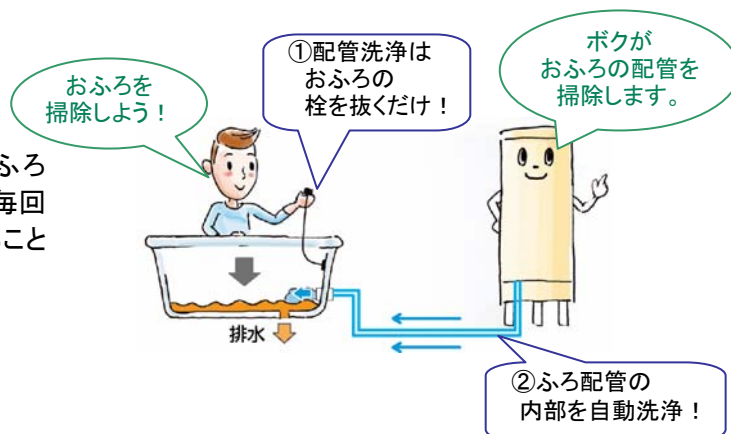
外出等で、もうお湯を使わない日やお湯が残りそうな日は、昼間の湯増し運転を止めることができる「今日の湯増し休止」スイッチを台所リモコンに搭載しました。お客様が任意で昼間の湯増しを休止して、深夜時間帯がくるまで沸かさず電気代を節約します。（その日だけ有効な機能です。）

8. 「タンク湯増し」スイッチで、お湯が足りなくなりそうな時でも、簡単な操作で湯増しできます。

お湯がたりなくなりそうな時に「タンク湯増し」スイッチを押すと、1時間、2時間、3時間から湯増し時間を選択して設定できます。

9. 「ふろ配管自動洗浄機能」でおふろのお湯を排水すると自動でふろ配管を洗浄します。

おふろのお湯を排水すると、エコキュートがおふろの配管を自動で洗浄し、おふろ掃除をお手伝い。毎回きれいなお湯でお湯はりします。（設定を変更することで、自動洗浄なしの選択も可能です。）



10. 「ふろ湯温いたずら防止機能」を搭載し、やけど防止を考慮した安全設計を取り入れました。

ふろ湯温を46℃以上に変更する場合は、温度設定スイッチ「▲」を3秒以上長押ししないと変更されません。いたずらや誤操作を防止する安心・安全機能です。



46℃以上に変更する場合は
3秒以上長押し！
安心・安全な親切設計

11. 施工後の診断機能により、貯湯ユニットとヒートポンプユニット間の配管逆接続、沸き上げ不具合をリモコンのエラー表示でお知らせします。

施工後の診断機能を搭載しました。貯湯ユニットとヒートポンプユニット間の配管逆接続、配管のエア抜き不足による沸き上げ不具合をリモコンのエラー表示でお知らせします。

12. リチウム電池を搭載。試運転の時に時刻を設定すれば、その後の再設定は不要です。

施工の試運転の時に時刻を設定（確認）すれば、その後の再設定は不要です。停電復旧後も再設定が不要で手間がかかりません。

★仕様

システム	形式	CHP-37AW1K	CHP-46AW1K	
	タイプ	フルオート(寒冷地)		
	適用電力制度	時間帯別電灯型、季節別時間帯別電灯型(通電制御型)		
	相数 定格電圧 定格周波数	単相 200V 50/60Hz		
	最大電流	19A		
	沸上げ温度範囲	約 65℃～約 90℃		
	年間給湯保温効率(JIS) 注1 注2	3.0		
	寒冷地年間給湯保温効率(JIS)注3	2.6		
仕向地 注4	次世代省エネルギー基準 I 地域以南(極寒冷地を除く)			
貯湯ユニット	形式	CTU-37AW1K	CTU-46AW1K	
	種類	屋外形・屋内形 兼用		
	タンク容量	370L	460L	
	水側最高使用圧力	190kPa(減圧弁設定圧:170kPa)		
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	1,880×630×730 mm	1,870×700×795 mm	
	質量(製品質量/満水時質量)	69 kg/439 kg	80 kg/540 kg	
	消費電力	ふろ保温	65W:循環ポンプ	
		凍結防止ヒータ	0.117kW(ただし冬期のみ作動)	
		制御用	11W(リモコン消灯時 5W)	
	貯湯機能	おまかせ省エネ・おまかせ・使いきり・満タン/タンク湯増し・今日の湯増し休止		
ふろ給湯機能	自動湯はり・自動保温・省エネ保温・自動たし湯・追いだき・たし湯・さし水・高温さし湯			
基準浴槽	有効水量 180L～220L(満水容積 340L 以下の浴槽)			
ヒートポンプユニット	形式	CHP-4513K	CHP-6013K	
	外形寸法(高さ×幅×奥行)	650×820[カバー一部+80]×300 mm		
	質量	51kg	52kg	
	中間期標準加熱能力/消費電力 注5 注6	4.5kW/1.025kW	6.0kW/1.365kW	
	ヒートポンプ運転音 注8 (中間期 注6/冬期 注7)	38/43dB	40/45dB	
	冷媒名及び封入量	CO ₂ 0.540 kg	CO ₂ 0.700 kg	
	設計圧力(高圧/低圧)	14.0MPa/8.5MPa		
設置可能最低外気温度	-25℃			

注1: 年間給湯保温効率(JIS)は、日本工業規格 JIS C 9220:2011 に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。ふろ保温機能のあるものは年間給湯保温効率(JIS)とし、以下の式で求められます。

$$\text{年間給湯保温効率(JIS)} = 1 \text{ 年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量} \div 1 \text{ 年間に必要な消費電力量}$$

地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。

注2: 年間給湯保温効率(JIS)算出時の条件

着霜期高温加熱条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸上げ温度90℃

冬期給湯保温モード条件における沸上げ温度70℃、着霜期給湯保温モード条件における沸上げ温度72℃

注3: 寒冷地冬期高温加熱条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)-7℃/-8℃、水温5℃、沸上げ温度90℃

注4: 次世代省エネルギー基準 I 地域: 主に北海道など(ただし極寒冷地は除く。極寒冷地とは暖房度日が4500度・日を超える地域)

注5: 沸上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

注6: 中間期標準加熱条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃

注7: 冬期高温加熱条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃

注8: 運転音は、JIS C 9220:2011 に準拠し、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響等の影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。

○開発中につき、仕様等が変更となる場合があります。